



## 子どもたちの 成長を願い



1月7日、輝北総合支所で「令和7年輝北地区町内会合同七草祝い」が開催されました。これは、4月に小学校に入学する子どもたちの健やかな成長を願って、輝北地区の4町内会が主体となり毎年行われているもの。当日は子どもたち13人が晴れ着に身を包んで参加し、お祝いの言葉や記念品が贈られたほか、輝北図書館読書ボランティアによる読み聞かせが行われました。

## 消防出初式 一年の安全を願う



1月5日、田崎多目的運動広場で「令和7年鹿屋市消防出初式」が開催されました。当日は、消防団員や関係者等約1,000人が参加し、長年消防活動に尽力した団員やその家族への表彰のほか、一斉放水が行われました。また、(一社)日本損害保険協会から消防車両が寄贈され、井之上芳徳消防団長は「消火や広報活動に役立てたい」と感謝を述べました。

## けいこ始め式 一年の飛躍を誓う



1月11日、クレバリーホームアリーナ(市体育館)で「令和7年鹿屋市スポーツ協会けいこ始め式」が開催されました。式では、スポーツ振興に尽力した6団体及び26名を表彰したほか、県弓道連盟肝属支部の宮原亮二支部長が決意表明を実施。また、式終了後には美里吾平コミュニティ協議会が用意したぜんざいが振る舞われ、参加者たちはおいしそうにお餅を頬張っていました。

## 拉致問題を 風化させない



1月10日、高隈中学校で北朝鮮による拉致被害者家族の講演会が行われました。拉致被害者である市川修一さんの兄・健一さんとその妻・龍子さんが講演を行い「拉致問題を風化させないためにも、若い世代にもこの問題に関心を持ってほしい」と呼び掛けました。講演を聞いた生徒たちは拉致問題について理解を深めるとともに、講演で語られる想いに真剣な表情で耳を傾けていました。

## プロ野球選手が 本市で合宿を実施



1月9日、オリックス・バファローズの吉田輝星選手と阪神タイガースの森本大智選手が市役所を訪れました。両選手は「充実した環境で練習に没頭したい」と抱負を語り、同月22日まで合宿を実施しました。

## 田崎小学校金管バンド 県で金賞を受賞



1月7日、田崎小学校金管バンドが市役所を訪れました。これは昨年12月に始良市で開催された「第51回鹿児島県吹奏楽アンサンブルコンテスト」で金賞を受賞したことを報告するもの。児童たちは、コンテスト本番の緊張感について話しました。

## 晴れやかな気持ちで 新年をスタート



1月1日、輝北運動場で「第40回初日とともに走ろう会」が開催されました。これは、鹿屋市スポーツ推進委員輝北支部が毎年元日の日の出に合わせて開催しているもので、家族連れなど約120人が参加し、さわやかに新年を迎えました。